

【改訂執筆協力者】

- 池田 和博 NPO 法人北海道安全衛生研究所 会長 兼 所長
- 今川 輝男 中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター
- 角元 利彦 元 公益社団法人日本作業環境測定協会 専務
- 堀江 正知 産業医科大学 副学長 (兼任) 産業保健管理学研究室 教授
- 前田 啓一 前田労働衛生コンサルタント事務所 労働衛生コンサルタント
- 松葉 育 松葉労働衛生コンサルタント事務所 労働衛生コンサルタント

(敬称略 50音順, 職名は現在。)

※本書は、上記編集委員会によって検討・執筆された「衛生管理<上>第1種用テキスト」(中央労働災害防止協会・発行)の内容に基づき、第2種用の試験科目及び範囲にあわせ、編集したものです。

凡例～本書で使用する法令等の略語は次のとおりです。

労働安全衛生法	安衛法	電離放射線障害防止規則	電離則
労働安全衛生法施行令	安衛令	酸素欠乏症等防止規則	酸欠則
労働安全衛生規則	安衛則	粉じん障害防止規則	粉じん則
有機溶剤中毒予防規則	有機則	石綿障害予防規則	石綿則
鉛中毒予防規則	鉛則	事務所衛生基準規則	事務所則
特定化学物質障害予防規則	特化則	労働基準法	労基法
高気圧作業安全衛生規則	高圧則	労働基準法施行規則	労基則
四アルキル鉛中毒予防規則	四アルキル鉛則		

※ 本書に収録した関係法令は、令和6年12月31日までに公布されたものである。

目次

第1章 はじめに

- 1 労働衛生管理とは..... 12
  - (1)労働衛生管理の目標/12 (2)衛生管理者とは/13
- 2 衛生管理者の役割..... 13
  - (1)業務上疾病への対応/14 (2)快適職場環境の形成, 健康保持増進/14
  - (3)安全配慮義務/15 (4)衛生管理者への期待/16
- 3 労働衛生の現状..... 18
  - (1)労働災害及び業務上疾病の発生状況/18 (2)定期健康診断等の実施結果/22
  - (3)ストレスがある労働者の割合/24

第2章 衛生管理体制

- 1 トップ, ライン, スタッフの役割..... 26
  - (1)トップの役割と責任/26 (2)ラインの役割/26 (3)スタッフの役割/26
- 2 労働衛生管理体制の整備..... 27
  - (1)総括安全衛生管理者 (安衛法第10条) /27 (2)衛生管理者 (安衛法第12条) /29
  - (3) (安全) 衛生推進者 (安衛法第12条の2) /32 (4)産業医 (安衛法第13条) /32
  - (5)作業主任者 (安衛法第14条) /33 (6)その他 (安衛則に基づくもの) /34
- 3 (安全) 衛生委員会の活用 ..... 35
  - (1)委員の構成/35 (2)調査審議事項/36 (3)委員会の開催/37
  - (4)議事の概要の周知/37
- 4 労働安全衛生マネジメントシステムとリスクアセスメント..... 37
  - (1)労働安全衛生マネジメントシステム (OSHMS) とは/37
  - (2)リスクアセスメントとは/39
- 5 労働衛生管理に必要な記録と届出, 報告..... 41
  - (1)記録/41 (2)届出, 報告/41

第3章 作業環境要素と職業性疾病

- 1 作業環境要素とは..... 44
- 2 一般作業環境..... 45
  - (1)温熱環境/45 (2)空気環境及び換気/49 (3)視環境/50 (4)音環境/52
  - (5)作業空間/54 (6)休憩時間と休憩室/54
- 3 生物学的要因と健康障害..... 55
  - (1)感染症の特徴/55 (2)呼吸器感染症/56 (3)食中毒/58 (4)血液媒介性感染症/61
  - (5)海外勤務における感染症対策/61 (6)その他の生物学的要因による健康障害/61
- 4 作業要因と健康障害..... 62
  - (1)情報機器作業に伴う健康障害/62

- (2)重量物取扱い作業等に伴う筋骨格系障害（腰痛等）／63
- (3)心理的負荷による精神障害／64 (4)夜勤・交替制による健康障害／65
- (5)過重負荷による脳・心臓疾患／66

5 職業性疾病と業務上疾病..... 69

- (1)職業性疾病とは／69 (2)業務上疾病の概念／69 (3)作業関連疾患の概念／69

## 第4章 作業環境管理

1 作業環境管理の意義と目的 .....72

- (1)作業環境管理の目的／72 (2)健康障害の発生経路／72 (3)健康障害の防止対策／73

2 作業環境管理の進め方 .....74

- (1)作業環境管理のサイクル／74 (2)作業環境の状況把握／75 (3)作業環境の改善／75

3 作業環境測定 .....76

4 作業環境の改善 .....76

- (1)事務所の温熱条件／78 (2)事務所の気積／78 (3)事務所の換気／79
- (4)事務所の必要換気量／79 (5)採光と照明の点検／80 (6)騒音、振動／81
- (7)清潔の保持と休養の設備等／81 (8)作業環境等の測定、点検／81 (9)その他／82

5 快適職場環境の形成 .....82

- (1)快適職場づくりの考え方／82 (2)快適職場づくりの進め方／83
- (3)快適職場づくりの具体的な措置とその事例／86

## 第5章 作業管理

1 作業管理の目的と意義 .....90

- (1)作業管理とは／90 (2)労働安全衛生関係法令による作業管理／90
- (3)作業管理の手法／91

2 労働態様と産業疲労 .....93

- (1)産業疲労対策／94 (2)作業時間と休憩／96 (3)交替制勤務／97

3 作業条件の管理 .....97

- (1)作業手順／97 (2)作業姿勢／98

4 作業管理の具体例 .....102

- (1)腰痛予防対策／103 (2)情報機器作業／106 (3)テレワーク／107

## 第6章 健康管理

1 健康管理の意義と目的 .....110

- (1)健康管理の目的／110 (2)職場における健康管理の特徴／111 (3)予防医学／113

2 医学的検査 .....114

- (1)問診、診察／114 (2)身体測定／115 (3)視聴覚検査／116 (4)血圧測定／117
- (5)胸部エックス線検査／117 (6)心電図検査／117 (7)尿検査／118 (8)血液検査／118
- (9)その他の検査／120

3 健康診断 .....123

- (1)健康診断の企画／121 (2)健康診断の準備／123 (3)一般健康診断／124

- (4)特殊健康診断／128 (5)指導勧奨による特殊健康診断／129
- (6)深夜業従事者の自発的健康診断／129 (7)二次健康診断及び特定保健指導／129
- (8)肝炎ウイルス検査／131 (9)任意の健康診断／132
- (10)健康診断の再検査又は精密検査の取扱い／133 (11)未受診者の取扱い／133
- (12)健康診断結果の判定／134

4 健康診断の事後措置.....135

- (1)健康診断結果の通知／135 (2)健康診断結果の保存／135 (3)健康診断結果の報告／136
- (4)就業上の措置／137 (5)保健指導／138 (6)就業上の措置と保健指導のバランス／139
- (7)健康診断の評価と改善／139

5 適正配置.....139

- (1)健康面の就業適性／139 (2)復職時の健康管理／140
- (3)特別な職場における就業適性／141 (4)病者の就業禁止／141
- (5)身体的機能障害者への配慮／142 (6)中高年齢者への配慮／142
- (7)年少者の保護／143 (8)母性の保護・働く女性の健康問題／143

6 雇用・就業形態と健康管理.....144

- (1)短時間（パート）労働／144 (2)季節雇用・有期雇用／145 (3)海外勤務／145
- (4)単身赴任／145 (5)派遣労働者／146

7 過重労働による健康障害防止対策.....146

- (1)過重労働による健康影響／146 (2)過重労働の把握／147 (3)労働時間の算定／147
- (4)長時間にわたる時間外・休日労働等を行った労働者に対する面接指導／147
- (5)過重労働の原因の調査と対策／150 (6)衛生委員会での報告／151

8 職場における受動喫煙防止対策.....151

- (1)施設の種類の規制内容／151 (2)施設・設備面の対策／151
- (3)職場の空気環境／153

9 健康情報の取扱い.....154

- (1)健康情報の取得／154 (2)健康情報の保存／155 (3)健康情報の活用／156
- (4)健康情報を取り扱う体制の整備／157

10 健康に関する危機管理（感染症）.....158

- (1)結核／158 (2)インフルエンザ／159 (3)新型コロナウイルス感染症／159
- (4)流行性角結膜炎／159 (5)食中毒／160 (6)帰国者の感染症／160

11 健康管理に関する事業場外との連携.....160

- (1)労働衛生関係団体との連携／160 (2)健康管理専門機関との連携／161
- (3)医療保険者と事業者との共同実施／162 (4)医療職との連携／162
- (5)地域保健等との連携／162 (6)地域医療との連携／163

## 第7章 健康保持増進対策とメンタルヘルス対策

1 健康保持増進対策（THP）の意義と目的 .....166

2 THP 推進に当たっての衛生管理者の役割 .....166

3 健康保持増進対策の基本的考え方.....167

4 健康保持増進対策の推進に当たっての基本事項.....167

- (1)健康保持増進対策の推進に当たってのポイント／167
- (2)健康保持増進対策の各項目（PDCA サイクル）／168

5 健康保持増進対策の推進に当たって事業場ごとに定める事項	169
(1)推進体制の確立/169	(2)健康保持増進措置の内容/170
6 健康保持増進対策の推進における留意事項	171
(1)「ハイリスクアプローチ」と「ポピュレーションアプローチ」の視点/171	
(2)労働者の積極的な参加を促すための取組み/171	
(3)労働者の高齢化を見据えた取組み/171	
7 職場におけるメンタルヘルス対策	173
(1)メンタルヘルス対策をめぐる状況/173	(2)労働者の心の健康の保持増進のための指針/173
(3)心の健康づくり計画/175	(4)メンタルヘルスケアの推進/175
(5)メンタルヘルス教育/178	(6)ストレスチェック制度/180
(7)職場復帰支援/184	(8)職場環境等の評価と改善/185
(9)心の健康に関する相談機能の整備/186	
(10)産業保健スタッフ等及び管理監督者との連携/187	
(11)職場のいじめ・嫌がらせによるメンタルヘルス不調の防止/187	

## 第8章 労働衛生教育

1 労働衛生教育の目的と意義	192
2 労働安全衛生法と労働衛生教育	192
3 労働衛生教育の企画、実施に当たって	193
4 労働衛生教育の進め方	193
(1)労働衛生教育の目標を立てる/193	(2)教育計画の作成/199
(3)教育の進め方/201	(4)教育結果の評価/204
5 教育技法としての職場小集団活動	205

## 第9章 労働衛生管理統計

1 労働衛生管理統計の目的と意義	208
2 統計の基礎知識	208
(1)統計とは/209	(2)統計の活用とは/209
(3)統計データの種類/209	(4)母集団と標本/210
(5)データの分析/210	(6)データの扱い方/211
3 疫学について	212
(1)疫学とは/212	(2)事象の多発/212
(3)因果関係/212	
4 労働衛生管理に用いられる統計の特徴	213
(1)一般的な特徴/213	(2)スクリーニングレベル/213
5 疾病休業統計	214
6 保健統計作成のステップ	215

## 第10章 救急処置

1 救急蘇生法	218
(1)一次救命処置及び応急手当における衛生管理者の役割/218	(2)手当の重要性/218
(3)救命及び応急手当の手順/220	(4)一次救命処置/222

2 応急手当	232
(1)外傷の応急手当/232	(2)急病の応急手当/240
(3)中毒の応急手当/245	(4)救急資材等の準備と防災組織づくり/247

## 第11章 労働生理

1 人体の構造及び機能	252
(1)細胞、組織、器官(臓器)の構成/252	(2)体液と血液の組成と働き/252
(3)循環器のしくみと働き/256	(4)呼吸器のしくみと働き/259
(5)消化器のしくみと働き/263	(6)栄養と代謝/268
(7)体温調節/271	(8)尿の生成と排泄/273
(9)内分泌腺とホルモン/274	(10)免疫/275
(11)筋骨格系の種類と働き/278	(12)神経系のしくみ/280
(13)感覚/284	(14)生殖器/289
2 ライフサイクルと人体の機能の変化	290
(1)加齢/290	(2)妊娠・出産/292
3 環境条件による人体の機能の変化	293
(1)恒常性(ホメオスタシス)/293	(2)環境による人体機能の変化/294
(3)ストレス/294	
4 疲労及びその予防	297
(1)疲労/297	(2)疲労の分類/297
(3)疲労の評価/298	(4)産業疲労の経過と対応/298
5 睡眠	301
(1)睡眠/301	(2)サーカディアンリズム/301

## 第12章 有害業務に係る労働衛生概論

1 有害作業環境と職業性疾病	304
(1)有害作業環境/304	(2)有害性/304
(3)有害要因による健康影響の評価/305	(4)化学物質による健康障害防止対策/306
(5)化学物質管理の新たな規制/307	(6)石綿(アスベスト)と健康障害の防止対策/307
(7)粉じん障害の防止対策/308	(8)電離放射線障害の防止対策/308
(9)酸素欠乏症等の防止対策/308	(10)騒音障害の防止対策/308
(11)振動障害の防止対策/309	
2 有害業務に係る作業環境管理	309
(1)作業環境測定/309	(2)作業環境測定結果の評価及びその結果に基づく措置/310
(3)作業環境改善/310	
3 有害業務に係る作業管理	312
4 有害業務に係る健康管理	313
(1)一般健康診断/313	(2)特殊健康診断/313
(3)じん肺健康診断/314	(4)健康管理手帳/315